



2020年9月11日

各 位

会社名 株式会社丹青社
 代表者名 代表取締役社長 高橋 貴志
 本社所在地 東京都港区港南1-2-70
 (コード番号9743 東証第1部)
 問合せ先 取締役常務 戸高 久幸
 (TEL 03-6455-8104)

2021年1月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年6月10日に一旦取り下げ、未定としておりましたが、2021年1月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

(1) 2021年1月期(通期)連結業績予想数値の修正(2020年2月1日~2021年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年6月10日発表)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	70,600	3,700	3,800	2,400	50.38
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年1月期)	81,678	5,677	5,870	4,074	85.53

(2) 公表の理由

2021年1月期通期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症拡大が当社業績に与える影響額を合理的に算定することが困難であったため、一旦取り下げ、未定としておりましたが、当第2四半期連結累計期間の実績ならびに現時点において入手可能な情報をもとに、連結業績予想を算定することが可能であると判断し、公表いたしました。

今後の見通しについては、緊急事態宣言の解除等により、経済活動に再開の動きが出てきたものの、当事業年度中は新型コロナウイルス感染症拡大に伴うイベントの中止・延期・自粛、設備投資の抑制、大型開発の延期・長期化等が継続することを前提に、当社事業の特性上、新型コロナウイルス感染症拡大のような事態が業績に与える影響(受注高および売上高の減少ならびに利益率の低下による営業利益の減少)は遅行する傾向を踏まえ、下半期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益および1株あたり当期純利益のいずれも、2020年3月12日公表の当初予想数値より減少することを想定しております。

また、期末の配当予想につきましては、次年度以降の経営環境ならびに業績動向が現時点で不明瞭であるため、引き続き未定とさせていただきます。なお、今後、算定が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

※ 上記予想は発表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期の変動のような潜在的な不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想値とは大きく異なる可能性があります。

以 上